栄養部ニュース11月号

発行:杏林大学医学部付属病院栄養部 発行日 2019 年 11 月 1 日 No.19-11



みなさんご存知でしょうか?11月14日は世界糖尿病デーです。 糖尿病の予防、治療、療養について啓発イベントとして、日本 国内を含め、世界中でブルーライトアップされます。



糖尿病予防のために、生活習慣を見直しましょう!

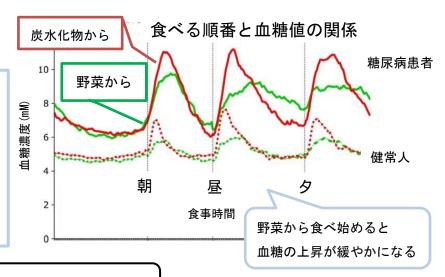
- ・食事は腹八分目にする
- 野菜を積極的に摂取する
- ・散歩などの運動を少しずつでも始める
- ・体重を 5~10%減らす(適正体重を目指す)
- 禁煙する
- ・健康状態の確認のために健診を受ける

参照:国立国際医療研究センター 糖尿病情報センター http://dmic.ncgm.go.jp/



野菜はなぜ必要?

血糖値は高くなり過ぎないことが望ましいです。野菜に含まれる食物繊維は食後の血糖値上昇を緩やか(右図)にしてくれます。また、野菜をよく噛んで食べることで満腹感が得やすくなり、食べ過ぎの予防も出来ます!食べる順番を、野菜から食べ始めるとより効果が出ます!



じゃあ、野菜はどのくらい食べればいいの?

Imai S. J Clin Biochem Nutr. 2014 Jan;54(1):7-11



1日350gを目標にしましょう!

(健康日本 21(第二次)の野菜摂取量の目標)

野菜 350g は小鉢で 5~6 皿分









毎食2皿分食べることを目標にしましょう!



監修: 杏林大学医学部付属病院 管理栄養士 宮谷明佳